



1

図書館の歩き方 (パスファインダー)

# 図書資料の探し方

オリンピックに関する資料が欲しいわ

夏目漱石の『こころ』が読みたいんじゃ

古文書の妖精  
もんじょガール



事典の妖精  
じてん爺



次のような方法で図書資料を探することができます。

関西学院大学図書館にある図書資料を探す  
まずは関学図書館に読みたい図書資料があるか探してみよう！

2ページ

テーマやキーワードで図書資料を探す  
さらに自分の研究テーマに合った図書資料を探してみよう！

3ページ

読みたい図書資料が関学の図書館にない場合  
思っている図書資料が関学図書館になかったら・・・？

4ページ

# 関西学院大学図書館にある図書資料を探す

## 1. OPAC（オンライン目録）を使って図書資料を探す

「OPAC」は関西学院大学図書館で所蔵している図書資料を探すための検索システムです。  
※詳しい使い方は館内で配布している「OPAC GUIDE」をご覧ください。  
探したい図書資料の「書名」、「著者名」などのキーワードを手がかりに、その図書資料が図書館にあるかどうか、ある場合は図書資料の置いてある「配架場所」や「請求記号」等がわかります。

関西学院大学図書館のホームページのトップにある検索ウィンドウに、キーワードを入力して検索



OPAC画面に移り、検索結果が表示される



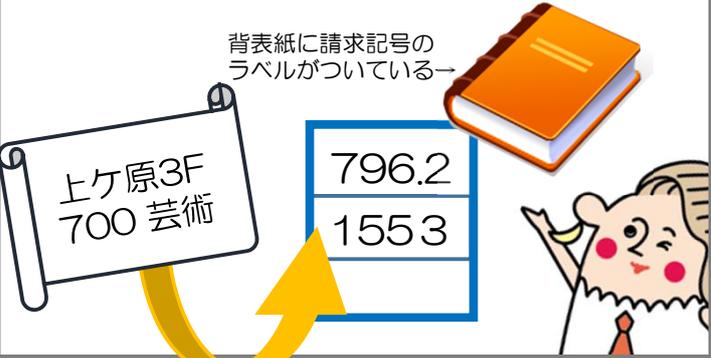
読みたい図書資料のタイトルをクリックし、「配架場所」と「請求記号」を確認する

「オリンピックの遺産」の社会学

配架場所	請求記号
上ヶ原3F図書	796.2:1553

「配架場所」と「請求記号」を参考に、本棚に行くと目当ての図書資料が見つかる

背表紙に請求記号のラベルがついている→



上ヶ原3F  
700 芸術

796.2  
1553

## 2. 直接、図書館の書架を見に行き探す

「経済に関する図書資料は330番にあり、なかでも日本の財政の図書資料は336.55にある」といったように、大学図書館の図書資料は、その内容やジャンルによって「分類番号」がつけられています。各階の本棚にはその分類番号が表示されているので、探したいジャンルの番号がわかれば、関連する図書資料をまとめて見つけることができます。  
詳細な分類番号はOPAC GUIDEの「図書分類表」をご覧ください。

## テーマやキーワードで図書資料を探す

### さらに自分の研究テーマに合致する図書資料を探す

先ほど紹介した「OPAC」はあくまで関西学院大学図書館にある図書資料を対象とした検索ツールなので、学内で所蔵していないものは検索できません。

そこで、関学図書館以外に自分の研究テーマに沿った図書資料があるかを調べる際には以下のサイトやデータベースでキーワード検索をご利用ください。

#### ◆国立国会図書館サーチ(NDL Search) インターネット <http://iss.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が提供するサービスで、国立国会図書館が所蔵する全資料に加えて、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索することができます。

#### ◆BOOKPLUS Webデータベース(学内・リモートPC可)

昭和元年より現在までに出版された図書資料の情報(書名、著者名、出版社など)が収録されています。1986年以降の図書資料には、要旨・目次情報、小説のあらすじを収録しています。さらに、2000年以降の図書資料には、著者紹介情報を掲載しています。

#### ◆CiNii Books インターネット <http://ci.nii.ac.jp/books/>

国立情報学研究所が提供するサービスで、全国の大学図書館等約1200館が所蔵する、約1100万件の図書資料の情報や、約150万件の著者の情報を検索することができます。検索した図書資料がどこで所蔵されているかも知ることができます。

#### ◆WorldCat Webデータベース(学内・リモートPC可)

WorldCatは世界最大の書誌データベースであり、12～13世紀の手稿本から、図書、雑誌、視聴覚資料、楽譜、地図等といった様々な資料の書誌情報を幅広く収録しています。

#### ◆新書マップ インターネット <http://shinshomap.info/search.php>

新書マップは、キーワードや文章を入力することで、連想検索によりテーマに関連する新書・選書を検索できるシステムです。各テーマについて、関連する本のリスト、本の概要や目次、それらを読み解くための読書ガイドが付けられています。

## 読みたい図書資料が関学の図書館にない場合

### 1. 大学図書館間の相互利用制度を使う

他の大学図書館等と相互協力の協定を結んでいます。図書資料やコピーを取り寄せたり、他大学を直接訪問して資料を利用することができます。

申込手続きはレファレンスカウンターで行っています。

※詳しくは 図書館の歩き方 7 「相互利用制度」 をご覧ください。



### 2. 公共図書館を利用する

図書資料の種類によっては、都道府県立、市町村立の図書館に所蔵されていることがあります。

インターネットで公開されている各図書館の蔵書検索や電話による質問で、図書資料を調べることができます。実際の利用については、それぞれの図書館に直接お問い合わせください。

日本図書館協会>図書館リンク集>公共図書館

<http://www.jla.or.jp/link/link/tabid/172/Default.aspx>



### 3. 購入希望制度を利用する（学部生・大学院生のみ）

学習や研究のために必要な資料が大学図書館にない場合は、レファレンスカウンターでご相談ください。できる限りの範囲で購入し、ご要望にお応えいたします。ただし、購入して利用できるようになるには、1ヵ月程度（和書の場合）かかります。